



御部ダムだより

No. 28
平成30年11月号
浜田県土整備事務所

平成30年7月豪雨について

今年も洪水期（6月16日～9月30日）が終わりました。

洪水期には、全国的に広い範囲にわたって、台風および梅雨前線による集中豪雨で、全国各地に大きな被害が発生しました。

中でも、6月28日から7月8日にかけての平成30年7月豪雨では、西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水害、土砂災害が発生し、ライフラインや交通機関に被害が及びました。

平成30年の洪水期のダム管理の状況について

御部ダムでは、台風や、梅雨前線を中心とした降雨により、計14回、洪水警戒体制に入りました。

平成30年7月豪雨では、7月3日17時の降り始めから7日9時まで164mmの降雨となり、御部ダムへ流れ込む洪水の量が120m³/Sを超え、御部ダムでは今年度初の洪水調整を行いました。この時の最大流入量（ダムに入ってくる最大の水の量）は、約139m³/S（計画の約1/7：計画最大流入量1,030m³/S）に達しました。

この、ダムの洪水調節機能により、ダム下流市街地の三隅大橋地点（浜田市三隅町付近）で、河川水位を約0.13m低下させることができたと考えられます。

洪水警戒体制中のダム

洪水警戒体制では、ダムごとに定められた気象条件を満たした場合、時間帯を問わずダム管理所に職員が待機します。

これは、気象情報の把握や河川利用者及び関係機関に放流に関する周知・通知を行うためです。

御部ダムでは、次の気象条件を満たした場合、洪水警戒体制に入るとしています。

- ①大雨・洪水警報が発令されたとき。
- ②大雨・洪水注意報が発令+累計雨量45mmに達したとき。



（平成30年7月9日の状況）

ダム見学会を開催しました！！

三隅町まちづくり推進協議会環境育成部の皆さんが、8月17日、ダム見学会に参加されました。

三隅小学校3・4年生を中心に40名の皆さんが、ダムの監査廊、操作室を直接見たり、ダムの模型実験で、ダムの効果を学習しました。

この様な見学会は、ダムの役割を学習して頂くのに大変良い機会となっています。



(ダム湖面を見学する様子)



(模型実験を見学する様子)

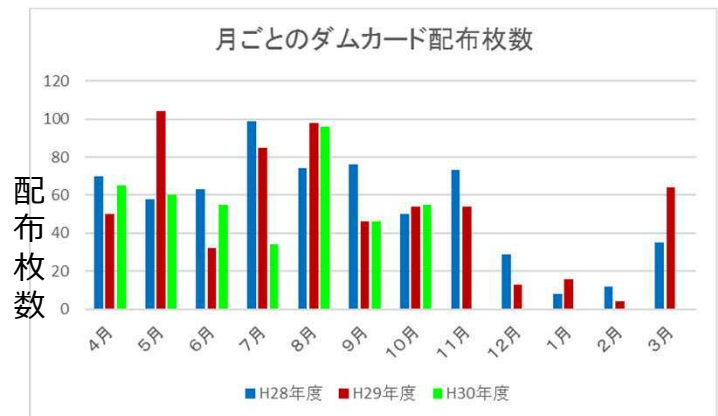


(ダムの役割を説明中)

ダムカードの配布が2,900枚を突破しました！

御部ダムでのダムカードの配布枚数は、10月末で2,911枚となりました。ダムカードの配布枚数を見ると、5月や8月の行楽シーズンに訪れる方が多くなっているのがわかります。

御部ダムを訪れる方は、全国各地からお越しいただいています！ 御部ダムにお越しになったみなさん、ありがとうございます！



【編集後記】

今年度、第2号となる御部ダムだよりでは、今年の洪水期についてご紹介しました。今年は台風の直撃はありませんでしたが、大雨はいつやってくるのか分かりません。皆さんも日頃の備えを万全にしておきましょう。

御部ダムでは、出前講座等も受け付けておりますので、ご要望がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。またダムカードは、御部ダム管理所で配布しています。(松本)

【発行】 浜田県土整備事務所 ダム管理第二課 0855-29-5678
 御部ダム管理所 0855-35-1421
 御部ダム自動音声案内 0855-35-1316

★おんベダムだより速達便 (御部ダムのblogです。たまにのぞいてみてください。)

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kan/hamada_kendo/damu/onbedamu/onbedam_dayori_sokutatsu/